(一)　昭和30年11月17日　第1656号　(木曜日)　常磐毎日新聞　(昭和30年1月22日 第三種郵便物認可)　夕刊　(日曜、祭日、休刊)

全国で初の珍ケース

獅子舞中死亡した祭りの臨時雇人夫

実兄が遺族補償費支給申請

▽県社子鍬倉神社の祭例に雇われ獅子舞を踊りながら平市内を練り歩いているうちに心臓麻ひで死亡した日雇労務者の家族が、業務上の死亡だから遺族保償費を支給してもらいたいと十六日平労基署に申入れた、窓口同署では早速関係者を呼び事情を聴取、業務上死亡となるか否かについての調査に乗り出したが全国でも初のケースとしてその結果は注目を集めている。……△

ことの起りは去る四月十八日県社子鍬倉神社の祭例に人手不足から一日二食付二百円の日当で平公共職業安定所の紹介で雇入れた日雇労務者二十人のうちの一人、平市長橋町鈴木二三男さん(三)が同日午前九時四十分ころ五丁目金光堂前で獅子舞中に心臓マヒで倒れ、附近の遠藤医院に担ぎ込んだが手当の甲斐なく死亡したことに始る当時青年会では四千円を香奠、見舞金、日当として実兄の新一さん(三五)におくつたが、日雇労務者側ではその後遺族保償費を支給せよと紹介者である平職安に申入れていたが、直接の監督行政機関でないため、この事件は一時うむむやにされていた。ところが半年も過ぎた十六日実兄の市内長橋町鈴木新一さん(三五)が日雇労務者が職業安定所の紹介で仕事についたのであるから青年団との間に雇傭契約が成立しており、業務上の死亡であるから雇主の青年会が遺族保償費を支払うよう斡旋してほしいと平労基署に申入れた。しかし同署では果して業務上の死亡になるか、全国で初めてのケースだけに福島労基局に連絡すると共に慎重な認定調査にのり出しているが、複雑な問題だけに認定の結果が注目される。業務上の死亡が認定された場合は遺族保償費は約十六万円となる。

荒谷労基署長の話

「ケガが直接の原因で死亡したのなら問題はないが、心臓マヒで死亡したという事は今までの例で認定されたことは少ない。またこのケースははじめてなので局とも連絡の上よく調査する」

鈴木新一さんの話

「日雇労働者が職安の紹介でどんな仕事についても災害があつた場合保障してもらわなければ安心して働くことが出来ないのでお願いしました」

前西部青年会長　鈴木清一氏談

「私が前会長として経験があるので、東、中央部の青年会長の相談を受けて県社に近い、常磐の場所があることなどから仕事を進めて来たがこの調停については青年会で協議して態度を決めたい」

遠藤医師の話

「獅子舞の最中急に倒れたと鈴木さんは運ばれて来たがその時は心臓が止まつていたので人口呼吸など手当を加えたが死亡したあとなので間に合わなかつた、前に心臓の持病があつたかどうかは心臓解剖の結果でないと分らないことで今となつては持病があつたか否かは断定できない。

果して業務上か

平労基署認定に悩む

期末手当は共斗

十八日要求額決定

常炭礦
磐炭労

常磐炭礦と磐炭労傘下組合六十五支部組合員二万一千名が一本になつて期末手当要求獲得に共同戦線をはることに決定、二十五日ごろ各経営者に対して前期の約千円増しの要求交渉を行うことになつた。

常磐炭礦では十八日午前十一時から平市労働会館で各山元給与担当者会議、また磐炭労でも同所で午後一時から各山元調査部長会議を開きそれぞれ要求額、斗争戦術を協議する。

列車スリ捕る

常磐市湯本町水之谷日屋松本一(四〇)は十六日午後一時四十分ころ平駅に停車中の常磐線上り上野行二二八列車に乗つていた勿来市川部字三沢商業労資新一さん(金三)のレンコートのポケットから現金五千円在中の財布をすろうとしたところを警乗中の平鉄道公安官に現行犯で捕つた。

磐城にジフテリア

磐城市栄町小野芳枝ちゃん(六つ)は十五日ジフテリアと判り隔離した

蛭川巡査ら表彰

県警本部では来る二十三日永年勤続者、優良警察職員を表彰するが平署から次の五氏が表彰を受ける▽満三十年以上勤続者＝蛭川源太郎▽満二十年以上勤続者＝遠藤栄助、梅田五月、荒林之助▽優良警察官＝山田学。

組合は三万五千円要求

水素期末手当

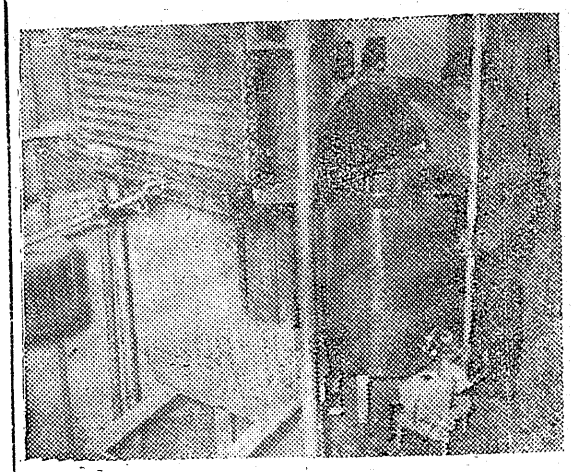
日本水素小名浜労組(組合員一千六百五十一名)では期末手当一人平均三万八千円(税込四万八千円)の期末手当を会社側に要求、会社側では去る九日第一次回答として一人平均三万一千三百五十円を組合側に提示していたが、組合側はこれを拒否したため、十六日再び経営者会議を開き一人平均三万三千二百六十五円(手取二万六千六百六十一円、家族手当千円、一律一万円、基準内一カ月分の第二次回答をした。

これに対し組合側は再び拒否、一人平均三万五千円獲得をめざして強固な態度で会社側に申入れることになつた。

一等は阿部氏

計量展の懸賞募集

去る十二日から四日間平市公会堂で開催された「生活と計量の文化展」で一般から募集した温度計量懸賞の当選者が次の通り決つた。▽一等＝阿部信弘▽二等＝水竹かつ▽三等＝佐藤清美、石崎宏後藤正、小松秋夫、佐藤忠、郷家英之、菅間正美、伊藤てい、



……場処理処の新設された真写は……

牛乳處理場完成

石城酪農組近く繰業

業者に買いたたかれている平地方の牛乳を組合で処理し業者より安く消費者にのんでもらおうと平市谷川瀬地内に石城酪農組合＝組合長鈴木勇氏＝牛乳処理工場が完成近く操業することになつた

平地方には現在四百八十頭の乳牛が酪農家で飼育され一日約十一石が生産されているが販売路はいずれも一般業者に握られているため消費者の需要増減にともない買上げ価額が変動し、さらには買いたたかれるなど酪農家に大きな影響を与えているので酪農振興の意味からも常に業者より高価格で酪農家から買上げ安定した価格をつくりさらには一般消費者にも安い値段で販売するため処理工場をもとうと今春計画去る十月上旬総工費三百万円で竣工、このほど三十坪木造建の工場が完成したもので工場は一石処理出来る牛乳冷却滅菌タンクと冷却器、受乳タンク、瓶洗機、常時一合瓶で三千本(三石)を保存出来る冷蔵庫などを完備している。なお同工場では操業当初一日三石から五石を処理する計画である。また現在業者の牛乳一升買上げ価額は四十五円から四十七円である

(写真は完成した工場内部)

パンは開花亭

期末手当は共斗

十八日要求額決定

常炭礦
磐炭労

常磐炭礦と磐炭労傘下組合六十五支部組合員二万一千名が一本になつて期末手当要求獲得に共同戦線をはることに決定、二十五日ごろ各経営者に対して前期の約千円増しの要求交渉を行うことになつた。

常磐炭礦では十八日午前十一時から平市労働会館で各山元給与担当者会議、また磐炭労でも同所で午後一時から各山元調査部長会議を開きそれぞれ要求額、斗争戦術を協議する。

列車スリ捕る

常磐市湯本町水之谷日屋松本一(四〇)は十六日午後一時四十分ころ平駅に停車中の常磐線上り上野行二二八列車に乗つていた勿来市川部字三沢商業労資新一さん(金三)のレンコートのポケットから現金五千円在中の財布をすろうとしたところを警乗中の平鉄道公安官に現行犯で捕つた。

磐城市内校理科研究会

磐城市内小中学校理科教育研究会は左記要領で二十六日午前九時から三時まで、小名浜第二小で行う▽研究発表①理科学習における興味維持の調査河田正子先生②我が校の実験視察の手引について半谷卓先生③わたくしの気象観測室、須田登雄先生▽講師「危険を伴う理科実験の指導法」、大谷武先生(醸芳小学校)▽指導助言県教石城出張所長佐久間先生醸芳小学校教諭大谷武先生。

常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210番

爽快の味…
特選
なべやき
やぶそば

そよむら
常磐市東町 電374

厚生医療指定病院
財団法人
竹林病院
本院　平市十五丁目十三番地
電話六〇八・八一一番
平市小太郎町十三番地
分病棟
電話一二七四番

新穀感謝麺類祭
抽籤券付売出し
来る十一月十九日より十一月二十五日の間新穀感謝麺類祭が全國一斉に行われます　皆々様多数の御来店及御注文をお待ちして居ります

賞品
ナショナル携帯ラジオ
五升缶入醤油

◎賞品は四丁目マルトモ書店ウインドー展示
◎抽籤券は参加店にて販売して居るすべての品にも来店及び出前の御注文には数量に応じ差上げます

発表
十一月二十八日
(福島民報・福島民友紙上並に店頭に抽せん発表)

参加店
こ小好喜辰友一こ一七月不ゑト広みううマ十松さよおた
とぶ　き久己楽だ良二び見ワ味やえつキ　ル一ト　かしかか
き町屋屋堂軒松ま久福屋屋す屋このぼモ屋万えのめ東を
み大藤魚新一お玉満バ安ぎ富奈中魚沢酒ご扇水
よ旭扇き　すかた　ー　お士食かか村渡喜汁　戸
しらく　　み　　　　　　　　　　　　　　玉
し家丸し清屋富やなげや半腹ル楽ん堂や太屋庵屋屋屋半

主催
平飲食業組合
福島県麺業組合
平市役所
平商工会議所

大谷石

平電66

天気予報

(今晩)北西の風晴
(明日)西後東の風晴次第に薄雲
遅くなつて一時しぐれる
(海上)今晩風波次第におさまる
明日おだやか

紳士服・オーバー

ROYALの
金冷
紳士服・オーバー
呉服屋
平指定商加盟店　衣料品の
平市大町　電1788

菓子銘
最中
平凡

こどもの食物着物の展覧会
とき　十一月十九日(土)午前九時半から
十一月二十日(日)午後四時まで
ところ　平市公会堂日本間
健やかに良い子を育てたいと云うことは全ての母親の希望ですこの展覧会は「婦人の友」を中心に「友の会」の多くの母親達の真剣な共同研究から生れたものです。衣服、食物、玩具、生活用品等全て実例と実物によつてわかりやすく説明してありますす。子供に良い環境と習慣を与えたいとお思いになる熱心なお母様方がおそろい合せて御来会下さいますようお待ち申しております
入場料　學生二〇円　大人三〇円
主催　平市の会
後援　平市教育委員会、会
平市婦人団体連合協議会
平市教育委員会

5振りだ この働く花嫁

最高は女教諭と変換嬢

（変）（異）（嫁）（花）

〝オフイスガールは大事な息子の嫁に出来ません〟と働く婦人を泣かせたのは昔のこと、今は社会の動きが反映して商、農業はともかくサラリーマンなら夫婦共稼ぎで幾らかでも家庭の経済を助けるとあつて職場結婚を始め働く者同志で結ばれて行くといつたのが昨今の都会における結婚の表情だが、特にその中で今年は妻となつて働く婦人に有利な条件を持つ職場である学校の女教諭と電話交換局のモシモシ嬢は他職場婦人を圧倒して飛ぶように結ばれて行くと作物ならぬ嫁口の大豊作を謳歌している。以下は職場の豊作ぶり

女先生の場合

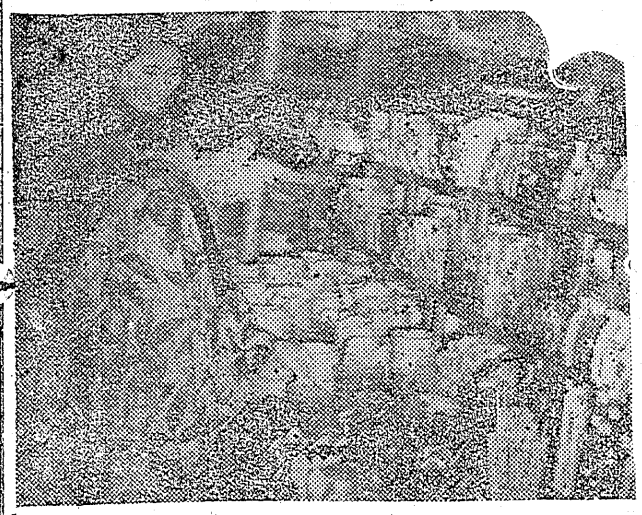
学校の女教諭の場合を教委石城出張所の調べから見ると現在石城地方小中学校の教諭は千九百八十七名でうち女教諭は五割五分を占る千百一名となつているこのうち既婚者は六百一名で残る五百名が未婚教諭である、これら未婚者のうち高女卒の二十才以下と未亡人は八十名ぐらいで残る四百二十名はいずれも二十一才から三十五才迄の結婚適令期である同所に結婚シーズンの十月一日から十五日までに入つた結婚教諭は三十三名でさらに予約済みというのが三十六名で適令期の一割五分を占ている。

年齢別に見ると二十四才から二十六才が最も多く四十三名次いで二十七才から二十九才の十四名、二十三才から二十一才までが九名で残る三名のうち二名が未亡人、三十代は僅かに一名で同代の教諭は四十二名もいるだけに三十代の悩みは依然深刻なものがある、これら結婚教諭の伴侶は教員が最も多く三十九名で残る三十名のいずれもサラリーマン、しかも学校教諭らしく見合が圧倒的で七割の四十七名二割五分の十四名が恋愛、かわつたのでは教員同志の理解結婚というのが八名もある。

モシモシ嬢の場合

一方モシモシ嬢の場合は石城地方の各電話局の調べによると平、磐城、湯磐、勿来など各大小電話局に二百八十名近くが務めておりそのうち八十名が既婚者で、二十一才以上の結婚適令者は百二十名も占めている、教諭と同じ期間中に結婚したものは十七名で予約中の者が十三名で、適令者の二割を占ている

年令別に見ると先生と同じく二十三才から二十六才が最も多く十六名、二十才から二十二才が十一名、二十七才以上は三名となつており三十才以上は七名もいるが一人の結婚者もないのはいづこも同じ秋の夕暮を物語つている、この両職場の女性の売行が好いのは教諭の場合人間が出来ているということも上げられるが矢張り両職場とも地方都市における女性職場として男性に伍して最も好い給料を取つているということ、結婚しても男子と同じく停年まで働ける、お産の場合は四十日、生理休暇など妻となつても職場にあまりしばられないと言う条件が付いているためと見られる。



珠算検定合格者

一級 及川貞夫、大河原美一、佐川信一、芳賀幸子、関根勉、安島祐司

二級 佐々木哲夫、佐川信一、藤田将征、高橋文夫、草野光子、山崎永子、佐藤智信、加藤房子、渡井りよう子、小野キミ子、柳内仁子、伊藤正弘、安藤孝子、江尻広成、安沼祐子、岡田美津江、草野忠衛、斎藤勝男、小菅健一、宮木明男、四家誠、石川富美

三級 橋本タツイ、羽角幸子、赤津和子、千葉初代、長谷川マサ子、遠藤久子、竹俣慶子、松本政男、松崎進、渡辺俊、長谷川良明、上遠野勉、北郷てい一、猪狩節子、九里幸子、河治清勝、塙武久、鈴木清、高木良、坂本公雄、荒川英男、菅本嘉一、影山正明、渡辺友子、佐藤ミネ子、佐藤広成、猪狩史生、佐藤智一、鈴木澄子、吉田良子、佐藤郷子、渡辺洋子、石井キヨ、笠野泰二、伊野良行、佐藤秀夫、今村悦子、松本幸子、鈴木忠、三井征男、猪狩彩子、阿部京子、後藤美智子、蛭田幸子、猪崎映子、五十嵐富美子、高橋昇、古田部三男、佐藤勝子、根本ゆき子、遠賀和子、岡田寿恵、小林好子、田子正太郎、松本千夜子、長谷川豊子、川上弘、西郡敏久、荒谷哲夫、金成忠治、舞竹久良子、坂内清修、坂本洋子、田久郁子、西尾紀平、金本勝男、吾妻源吾、椎名恒民、根本鈴江、野崎菊枝、星野ハル、渡辺政彦、村田泰二、深谷和子、岩倉久子、大津勝子、下妻勉、田辺哲、本田正夫、岡野公子、小野喜久子、鈴木政子、長田寿男、高木利子、矢吹宗雄、猪崎守意

四級 伊藤清、梁原美治、酒井勝江、馬上光代、小野瀬道夫、大森卜キ子、関根久美子、尾谷チイ子、鈴木章夫、及川勇、菅波栄、鈴木盛夫、関口良吉、長谷川良朝、吉田兵衛、馬目征四郎、坂本光子、細井功、村田代利子、大槻祥二郎、本田勝男、松崎敏一、水口勝男、渡辺功、大原仁枝、佐々木ユキ子、佐藤弘恵、高木喜久恵、大越哲夫、木田史子、押田久子、山野辺常一、渡谷茂、加藤武昭、須川ケイ子、五十嵐誠、坂本明郎、永井時夫、松岡千真子、佐藤千代子、比佐栄子、佐々木キミ、鈴木平春、樫村英治、樫村美津子、永山恒子、佐藤和子、高木良枝

五級 早川三枝子、根本シマ子、高木洋子、永井キヨ子、三井章太郎、須藤チヨ子、佐川英佐、櫛田継男、小松喜一、佐藤充紀、鈴木俊行、春木一男、吉村広治、鈴木昌子、鈴木孝昌、渡辺英俊、猪狩興允、赤土京子、小島陽子、平野和男、太田祐一、大原仁枝

六級 山形昌人、新妻六男、遊佐正雄、有坂千代子、阿相圭子、小野保久、小針トヨ子

今晩のラジオ

NHK（第一）

6.00 シンプン ポー探偵名作集
6.25 オテナの塔
6.45 四局通信
7.15 録音ニュース
7.30 浪花演芸会
8.00 歌の花ごよみ
8.30 連続放送劇由起子
9.05 ニュース解説
9.15 のんきタクシー
9.40 時の動き
10.15 邦楽名曲選
10.40 講談の聞き方 味わい方

ラジオ福島

6.05 空の向うに 何がある
6.15 スイート コンサート
6.25 児童劇 リボンの騎士
6.40 桜馬天狗
7.10 歌うダイハツ 三輪車
7.30 民謡典の細道
8.00 コロムビアアワー
8.30 浪曲玉手箱
9.00 平凡アワー
9.30 新平家物語
10.05 名作アルバム
10.25 夜の希望音楽会
11.05 浪曲名調アルバム

今晩の映画

……世界館……

7.30 あすなろ物語
9.20 珠はくだけず
22日マデ・電58

……民劇……

6.00 たそがれ
8.10 誰が為に鐘は鳴る
20日マデ・電1322

……東映劇場……

7.18 石松故郷へ帰る
8.43 東京暖天街
22日マデ・電65

……ひかり座……

7.30 犯人は誰だ
8.40 Gメン
21日マデ 電1338

……聚楽館……

6.40 裸足の伯爵夫人
9.00 夜の人々
21日マデ・電470

……平館……

6.30 あこがれ
8.18 青銅の基督
22日マデ・電466

武田陶器店

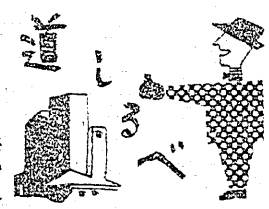
○…三度のメシにかくことの出来ない茶碗からセトモノと名の付くものなら何んでも売つている店が一丁目のセトモノ商「武田陶器店」だ。

○…平市のセトモノ屋さんはみな古いノレンを誇つているが、「武田」の店ならこの例にもれず創業五十年を数える老舗である前身は新川町のお菜子の製造販売業、日露戦争で不景気の真たゞなか中にセトモノ界として進出したのが武田さんの起り、

○…大正の初めまでは陶器界もゆり籠時代で、もつぱら実用本位のセトモノを販売していたが

種類千六百ズラリ

武田「セトモノなら先づ…」



……（30）……

○…この店は名古屋、九谷、有田焼など一流メーカー商品を売出しているほか、時代の波にのつたタイルブームに歩調を合はせて王冠マークの半磁器タイルを販売、県内タイル業界に大きく乗り出している。

○…良い品を安く売ることがモットー、この店の御主人は人も知るチャーチル会の発起人、近く趣味としてセトモノ焼窯を一基備えつけラク焼を始めるそうな。

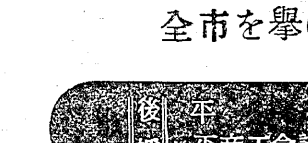
小富

電二〇二番

100名様

大歌舞伎座と 目黒 雅叙園一泊ご招待

11月12日…▶11月25日



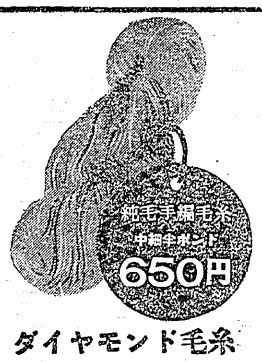
一等賞…東京歌舞伎座（12月10日興行）雅叙園一泊ご招待
二等賞以下四等迄豪華賞品空くじなし

1000圓お買上げ毎に福引券一枚進呈
100圓お買上げ毎に補助券一枚進呈
抽せん所…1丁目・駅前・5丁目

全市を挙げての豊年感謝福引大賣出し

後援 平市 平商工會議所

平市商店會連合會



ダイヤモンド毛糸
半ポンド ￥920円
ハシモトヤ糸店
平市銀座街 TEL14

糞尿汲取りは
「自動吸口式衛生車」を御利用下さい。
◎今迄桶一本（二斗）をくみ取るのに約三分を要したものが。「自動吸口式衛生車」で行うと二十五本分を僅か四分で処理出き使用値段も従来通りです一般家庭、映画、諸官庁、大口需用家から評判を戴いております
◎親切丁寧…くみ取迅速
平衛生社
平市北白土 電一六〇二

スズキ綿店
平市新川町 電四二二
ふつくらとした弾力、保温力のすばらしいスズキの綿

菊見の帰りには……
さかえ食堂へ……
江戸前 御寿司
特選 なべやき
しわうんどん
またいんき
大衆食堂 さかえ食堂
夜間営業致して居ります
平駅前 TEL988

内科 外科 金成医院
平市磐田町 電話八二六番

エビタカ
平駅前・電499